

8月19日：VN指数は堅調な推移を継続 (VN-Index +0.75%)

- VN指数は先週の好調な相場を引き継ぎ、上昇して本日の取引を開始させた。
- 不動産、銀行セクターは引き続き指数をけん引する主要株であった。
- しかし好調な寄り付きとは裏腹に取引量は控えめであり、利益確定の売りが入り始めると徐々に上昇幅を縮小させていった。
- 後場の取引は主な変動なく進んでいき、前場の上昇を維持した形で引けとなった。
- 267銘柄が上昇、152銘柄が下落、68銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日比で27.4%減少し、16.7兆ドンとなった。

VN30指数も堅調に推移 (VN-30 +0.57%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、18銘柄が上昇し、4銘柄が下落。8銘柄が変わらずだった。
- 特に、GAS (+2.30%)、SAB (+2.66%)、TCB (+2.10%)、VNM (+2.98%)の上昇幅が大きかった。
- すべての下落銘柄の下落幅は1%未満であった。

セクター・個別株の動き

- 車両登録時の手数料の割引に関する法令の進捗が大きく進んだことが発表されたことにより、HAX (+6.88%)は本日ストップ高を記録した。
- GMD (+3.76%)は国際的な運送費の急落により輸出量拡大が期待され上昇。同社のカイメップ港ーチャーバイ港エリアの2024年7月までの7か月取引量は33.2億TEU（前年同期比38.4%）に到達した。
- 外国人投資家は本日3110億ドンを売り越した。買い越し銘柄ではVNM (+2.98%)、売り越し銘柄ではVHM (+0.52%)、HPG (+0.98%)が目立った。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。